

2019年度の愛知県人権啓発事業

人権ユニバーサルイベントin豊橋

「人権ユニバーサルイベント」とは、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の開催に向け、外国人、障害のある人、性的少数者に関する人権問題をテーマに、NPO法人・企業等との連携協力の下、実施するもので、今回は障害のある人に関する人権問題について、社会福祉法人AJU自立の家わだちコンピュータハウスと連携し、イベントを開催しました。

2019年12月24日に穂の国とよはし芸術劇場PLATで、特定非営利活動法人さぽーとセンターぴあ代表理事の青田由幸氏の講演「命の重さと思いやり～逃げ遅れる人々～」を始め、障害者団体の方々によるシンポジウム、映画「生命 (いのち) のことづけ～死亡率2倍 障害のある人たちの3.11～」の上映、過去の災害時における避難所の様子のパネル展示などを実施しました。

参加者からは、「障害者の目線で考える必要があることを考えるきっかけになった」「テレビや新聞では分からない情報が聞いて役に立った。」などの感想が寄せられました。



「命の重さと思いやり～逃げ遅れる人々～」講演



パネル展示



シンポジウム

あいち人権講演会in名古屋

2020年1月28日に開催した「あいち人権講演会in名古屋」では、お笑い芸人のスマイリーキクチ氏を講師に招き「言葉の責任 ネットの被害者 加害者にならないために～命の大切さ、人生の大切さ、あきらめない心～」をテーマに講演いただき、その後、映画「あん」の上映を行いました。

講演では、スマイリーキクチ氏自身の体験を基に、ネット犯罪の恐怖、その対策などを講義いただき、参加者からは、「実体験を聞いて心に響いた」「ネットへの書き込みのこわさを家族にも伝えたい」との感想をいただきました。

